



# 会報

# 緑の宝

30周年  
記念植樹  
(寄贈)



● 樹種 モッコク (樹齢約90年) ● 場所 静岡県総合教育センター(掛川市) ● 植樹 平成8年9月

## もくじ

会長あいさつ.....	2	モロッコ王国から研修生を迎えて.....	5
創立30周年記念式典.....	2	支部だより.....	6
新年のごあいさつ.....	3	委員会活動だより.....	7
造園業界に求められるもの.....	4	週40時間労働制へ全面移行へのお願い.....	8
		情報.....	8

## ●会長あいさつ



会員の皆様、明けましておめでとございます。

皆様におかれましては、輝かしい初春をお迎えのこととお喜び申し上げます。新年まず、会報第四号をお届けします。

昨年十月の当協会創立三十周年記念式典を挙げる事が出来ましたことは、偏に関係各位のご協力とご支援のおかげと、厚くお礼申し上げます。

さて、総選挙も終わり、行政改革を最大の使命とする第二次橋本内閣が発出しました。が、財政改革、景気対策、税制改革などなど経済問題がめまぐるしく押しつた状態です。中小企業者の団体である協会としては、現在の景気は「景気回復テンポは緩やかなものだが、民間需要は堅調さを増している」との経済企画庁の発表を

## 会長 稲勝哲夫

今後注意深く見つめて行く必要があるかと思えます。

このような経済社会情勢の中、静岡県当局によることも、静岡一九九九年、富士市の国(一九九九年、袋井市、田方郡天城湯ヶ島町、人と緑のふれあいフェア(二〇〇一年、榛原郡吉田町)、小笠山総合運動公園(二〇〇二年、袋井市)、国際園芸博覧会(二〇〇四年、浜松市)などの事業が計画、進行中でありますことは、誠に喜ばしい限りです。

この施策が展開されて行く中で、我々協会員は企画、積算、施工、緑化管理などの技術力管理能力の向上、後継者育成などに更に努力を積み重ね、造園緑化施設の利用者の皆さんのご期待に添うよう努力致す所存であります。

なお一層の理解とご協力が頂けるようお願い申し上げます。

## 創立三十周年記念式典

十月二十三日(木)午後一時三十分から、静岡市駅前の日興会館で、県生活・文化部川崎環境局長、佐野県議を初め多数の来賓の出席を得て、式典が盛大に行われた。

式典は西野副会長の開会の言葉の後、稲勝会長が「来賓各位に日頃のご支援に対する感謝」

二 県の総合計画には、地域の特性を生かした自然に親しめる公園や富士山こども園、全国植樹祭の開催、国際園芸博覧会の開催などが予定

三 会員全員がこれら施策の一翼を担うべく、施工技術の習得や人材の育成等の取り組みが必要

次いで、「緑地維持管理コンクール」の知事表彰の後、来賓祝辞、来賓紹介が行われた。

この後、別席のとおり会長表彰、祝電の披露の後、鈴木副会長の閉会の言葉で式典は終了した。

休憩の後、中西勝神戸市造園協会の会長による、阪神淡路大震災後地元造園業者の取り組み「我々は何のように行動し、何を考えたか」の記念講演を行った。

震災後、市当局の要請指示のもと、

一 地区を分担し各家庭、避難地となった公園からゴミの収集、運搬

二 地区を分担し給水活動(造園工事用タンク車と散水動力噴霧機をセットで)

三 地区を分担し救援物資の輸送(通信機器が必要)

四 地区を分担し木造家屋の解体(建設業法上の土木許可のある者)などを行った。

五 このためには、各会員相互の理解と協力が何よりも必要

この後、六階の会場に移動し、祝賀会を行って記念式典は終了した。



来賓あいさつの佐野県議



来賓の方々



来賓あいさつの川崎局長



挨拶をする稲勝会長

## ●新年のごあいさつ

静岡県生活文化部環境局長 川崎順二



新年あけましておめでとう  
ございます。

貴会員の皆様には、日頃より、県緑化行政の推進に多大のご協力を頂き、厚く感謝申し上げます。

また、設立三十周年を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。

さて、最近の県内外の造園関係の動きをみますと、建設省の「緑の政策大綱」による緑の三倍増計画や、阪神・淡路大震災の教訓をいかした防災公園への取り組み、治水、利水の視点の河川制度を多自然型工法等取り入れた環境保全を重視して河川整備への転換等活発化しております。

また、県では、大規模プロジェクトである小笠山運動公園や富士山こどもの国、さらには静岡空港建設等進行して

いる事業の外、全国植樹祭の開催や緑化フェア、さらには国際園芸博覧会の開催など緑化に係ったイベントが次々と開催される予定になっています。これらのイベント開催を通じて、一層の緑化への関心を深め、緑化産業の振興や県土を花と緑に覆われたるおののある生活環境づくりの活動を推進していこうという大きな狙いがあります。

県生活文化部環境局においても、緑化の環境改善に果たす役割を重要視し、グリーンバンク環境緑化事業の実施や一年一木一花運動を奨励し、県民参加による緑化施策を積極的に進めているところであります。

このようなことから、造園業界の役割は今後益々重要になってくると考えられます。大規模開発にあたっては、自然生態系重視のミディゲーションをとらなければならないことや、河川整備にあたっては、河畔林の整備等地域の自然にマッチしたものでなけ

ればならないし、また、都市計画をとってみても景観を考慮した緑化計画だけでなく、動物の往来の出来る生態系も考慮した緑化が当然必要になってきています。さらに、農山村においても、生態系はもちろぬ、自然景観にマッチした質の高い造園、緑化技術が必要となっています。

幸い、貴協会は、緑化技術の向上を重視し、造園業の特殊性を常に念頭におき研鑽を積み重ねていくところがついています。積み重ねられた経験、培われた感性により、これらの要請に必ずや応えていただけるものと確信いたしております。

終わりにしますが、バブル崩壊以後の況が長引いており、景気回復の兆しも見え始めているとの報告を耳にします。今年の干支の牛のように、回復の歩みは遅いかも知れませんが、確実にこの方向に向かって動いていると感じられます。

貴会員の皆様におかれましても、研鑽を積み重ね、新しい時代へ向け一層のご発展をお祈り申し上げるとともに、貴協会の益々の繁栄をお祈り申し上げます。



会長表彰を受ける従業員



会長表彰を受ける功労者



会長表彰を受ける功労者

知事表彰を受ける  
コンクール入賞者記念講演を行う中西 勝  
神戸市造園協会会長記念樹の贈呈の目録を  
受ける県総合教育センター

会長表彰を受けるコンクール入賞者



会長表彰を受ける会員



## モロッコ王国から

## 研修生を迎えて

副会長 西野勢作

造園技術の研修生として静岡市周辺の業者に研修を依頼

したいという要請で、県自然保護課から県造園緑化協会を経由して、日本とちょうど正反対に位置し世界遺産にも登録され、王宮があるモロッコ王国第三の都市フェズという街の市役所公園緑地課で仕事をしているアブアブドゥラハム・アミナという名前の独身女性のお役人さんという紹介がありました。

受け入れにあたり、まず障



害となる言葉の問題、イスラム教という宗教の問題、ことができるだろうかという不安を抱えたままフェズの街に日本の庭園ができたら素晴らしいなあ、という夢のような話に心を動かされ、国際貢献につながるべしという燃えるような思いも重なり、相当の覚悟をもって受け入れを承知しました。

赴任当初は一カ月間の日本語学校で教わった挨拶程度の

会話で、先行きに変不安がありました。二カ月を過ぎる頃にはひらがな、カタカナをすっかり覚え驚くばかりでした。会話が一



研修風景

日も早くできるように、社員にもおつくりがらずに積極的に話しかけるよう指導し、会社の中の通常会話がカギになったと思います。毎日毎日が辞書と首つ引きの戦争でした。

アミナさんはフランス語、アラビヤ語、スペイン語、そしてベルベル語と四カ国語に堪能でフランス語はかなりレベルの高いものと聞きましました。七、八、九月の異常な暑さの終わる頃まで、県内外の公園緑地や平安、鎌倉、室町、江戸時代、そして現代と幅広く庭園を見て廻り、日本の庭園知識を認識、解説して理解させるのに苦労しました。八月には日本のシンボル富士山に登り、頂上へやっとの

思いで登ったことはアミナさんにとっても忘れたい思い出となったと思います。この間ホームシックで体調を崩したり、会話のハンデもあったりしましたがよく頑張ってくれました。日が経つにつれ、スタッフの人情、性格が次第に分かるにつれ信頼と安堵が感じられるようになって、教えるコツ、教わるコツも上手になり、壁に突き当たっては乗り越えて行くというくり返しに終始しました。

アミナさんはベルベル人で、民族の高い誇りを持っており、決して安易な妥協を許さない頑固なところがあり、いざごさもありました。アジアの民族はあまりいさをもつて由とする国民性がありますが、私個人としても大変よい勉強になりました。イスラムという宗教の壁もそれ程心配したり、気を配らなくては、宴会などの席でも嫌な顔もせずよく出かけておりました。お金の大変な時でも大変だとは決していわず、苦しい時でもつらくないとか、見方を

変えれば素直でないようにも



緑化センター前にて  
(手前が技術研修員 アブアブディラハム アミナさん)

見え、体調を崩した時など、どちらが本当か困ったこともありましたが。昔のことわざ「武士は食わねど高橋杖」の諺を思い出します。猛烈な向学心と分らないときなど、どこまでも納得するまで追及してくるしただたか根性には時として閉口しましたが、誇り高いベルベル人の民族性と解釈し教えられることもままありました。

生け花教室の皆様、静岡アフリカ・センターの方々、蔭で応援してくれた多くの友人の皆様、温かいぬくもりと視線の中で、日本庭園の技術研修にとどまらず、日本の文化に触れる多くの機会に恵まれたと思います。

短い研修期間の中でどれだけ多くの技術研修ができたか自信がありませんが、カルチャーの組み立てにもうひとつ工夫あつてもよかつたと思悔しております。造園技術の基礎的知識に余りに大きな隔たりがあり、九カ月間という限られた時間に、日本の折々の四季も一巡しないままどれだけの多くのものを伝えるかに所詮無理があり、時間の足りなさに歯がゆい思いがあります。いつの日かフエズ街の日本庭園が出現する日があることを願っておりますが、この研修に公私とも絶大なご支援をいただきました自然保護課の職員の皆様、そして造園緑化協会の皆様、蔭となりました友人の方々、アミナさんの帰国後もモロッコ王国との架け橋となつた小さな灯を消さないよう大切にしたいだけなら幸いに思っています。

アミナさんの人生の中でこの九カ月間は、泣いたり笑ったり喜んだり悲しんだり忘れがたい思い出のページとなつたと思います。会社のスタッフ、この研修に関わつた

皆様にとつても国際親善にやささかでも貢献できたという充実感と、もしかしてできるかもしれない幻の庭園に思いを寄せ、語り草として語り継がれていくものと思います。

アラビアンナイトの魔法のランプに夢を託して、アミナさんの今後の輝かしい活躍を祈つて止みません。



## 支部だより

### ●東部支部

・緑化工事現況調査（県パンク委託）の結果、樹木の方強い生育ぶりと素暗らしい環境への適応力に感心した。

・緑化推進イベント  
沼津市の行事に参加し、緑の相談所で市民の相談に応じた。（四月二十九日）

### ●役員研修会

（六月二十一日～二十四日）

### ●陳情

市町村・県出先機関

（六月・七月）

### ●若年労働者交流会

富士アストロホール

（十二月二日）

### ●県主催富士山シンポジウム

（十一月八日）

### ●裾野市で開催に参加

育樹祭（十一月二十三日）

### 於 小山町聖天堂

### ●中部支部

・静岡農高先生と役員懇談会  
環境科の現状と現場実習

（六月二十日）

### ●現場実習の打合わせ

（八月五日）

### ●現場実習

（九月十日～十三日）

### ●生徒三十二名参加

### ●十六社担当

### ●現場実習報告会

（十月三十日）

### ●陳情

静岡市、国、県出先機関へ

顧問同行（七月十六日）

清庵地区へ顧問同行

（七月十八日・十九日）



平8.4.29



平8.10.4 設計積算講習会

焼津市から御前崎町へ顧問同行（八月六日）

・設計積算講習会 講師！県（十月四日）

於 静岡市

・支部だより発行

内容：支部役員会の報告、顧問との懇談会、農高生の実習受入れ経過など

・中央植木展示即売会（十月十一日～十三日）

・駿府公園で緑化相談



## ●西部支部

ローマ字Tのヨコの一を一般的な教養、常識、或いは知識と考えると、この長さが長い程常識豊かな教養人であり、人間の幅が広いと思います。ときにタテの一は専門知識の深さの度合いであると思う。このヨコとタテの線が長くても大きい程、両端を結ぶ三角形の面積は大きくなります。

寝食を忘れて熱心に研究するというのは、一の掘り下げであり、これだけだと単なる職人気質になり、融通のなさにもなります。一だけだったらどうでしょう。円満居士と言われるかも知れないが、専門の仕事を成し遂げることは



平7.10 於 浜松市中田島海浜公園

出来ません。

プロはヨク、ハヤク、アンゼンに仕事を完成しなければなりません。この為に、①測量技術、②知識技能、③積算、④若年従業員講習会などを実施しています。



平8.11 於 伊勢神宮

## 委員会活動だより

## 総務企画委員会

日時 平成八年四月十日(木)

議題 十三時三十分、

議案について  
第十七回通常総会提出

日時 平成八年六月五日(木)

議題 十三時三十分、

議案について  
三十周年記念事業について・平成八年度事業計画について・会費について

日時 平成八年十月四日(金)

議題 十三時三十分、

議案について  
三十周年記念事業について・特別会費について・時短問題について

日時 平成八年十二月四日(木)

議題 十三時三十分、

議案について  
平成九年度予算について・その他

日時 平成八年六月三日(月)

議題 十三時三十分、

議案について  
三十周年記念事業につ

日時 平成八年六月三日(月)

議題 十三時三十分、

## 啓蒙労働委員会

日時 平成八年六月三日(月)

議題 十三時三十分、

議案について

日時 平成八年十月十八日(金)

議題 十三時三十分、

議案について  
労働時間短縮問題について・安全パトロールについて・会報について

日時 平成八年六月四日(木)

議題 十三時三十分、

議案について  
三十周年記念事業について

日時 平成八年九月二十五日(木)

議題 十三時三十分、

議案について  
技術講習会の開催について

日時 平成八年十一月十二日(木)

議題 十三時三十分、

議案について  
技術検討会(泉自然保護課担当者)

日時 平成八年六月四日(木)

議題 十三時三十分、

議案について  
三十周年記念事業につ

日時 平成八年六月三日(月)

議題 十三時三十分、

議案について

## ●造園工事積算実務講習会

(十一月二十日)

会場 静岡市 クーボール会館

時間 九時三十分～十六時三十分

講師 県公園緑地課

牛山辰郎課長

創和エクステリア 顧問

風間伸造副社長

静岡県における公園緑地事業の概要と今後の方向について

設計準備と歩掛、諸計費の積算など

会員 九十二名参加



